

領 収 証

№ 033384

けいの常夫 様

領収金額

¥ 62,700-

上記の通り領収致しました(内税 5,700円)

令和 2 年 4 月 13 日



取扱者



やじま印刷株式会社

〒327-0003 栃本厚佐野市大橋町1105

TEL (0283) 22-6428(代)

FAX (0283) 24-7247

議会だより印刷代 17

領 収 証

№ 033702

けいの常夫 様

領収金額

¥ 62,150-

上記の通り領収致しました

令和 2 年 7 月 17 日

収 入
印 紙

取扱者



やじま印刷株式会社

〒327-0003 栃本厚佐野市大橋町1105

TEL (0283) 22-6428(代)

FAX (0283) 24-7247

議会だより No. 15 印刷代 17

領 収 証

№ 033718

けいの常夫 様

領収金額 ¥ 61,050-

上記の通り領収致しました

令和2年 11月 9日

収 入
印 紙

取扱者



やじま印刷株式会社

〒327-0003 栃本町佐野市太橋町1105
TEL (0283) 22-6428(代)
FAX (0283) 24-7247

現金	61,050	円
小切手		円
振込		円
手形		円
		円

議会だより vol.16 印刷代 ¥17

領 収 証

№ 034060

けいの常夫 様

領収金額 ¥ 7,700-

上記の通り領収致しました

令和3年 1月 28日

収 入
印 紙

取扱者



やじま印刷株式会社

〒327-0003 栃本町佐野市太橋町1105
TEL (0283) 22-6428(代)
FAX (0283) 24-7247

現金	7,700	円
小切手		円
振込		円
手形		円
		円

議会だより vol.16 増刷代 ¥17

発行人：けいの常夫
連絡先：カルソニックカンセイ労組
佐野分会内
〒327-0816 佐野市栄町8番地
TEL：0283-21-6147
FAX：0283-21-8040
E-mail：tsuneo.keino@marelli.com



けいの常夫 議会だより

vol.14 Spring
2020 春号



現在、新型コロナウイルス感染症から皆さんの大切な命を守るため、感染拡大防止・封じ込め対策で大事な時期を迎えております。こまめな手洗いと人混みの多い場所に出かけることを控えるなどの感染予防をお願いいたします。

令和2年度定例会は2月28日に開会され、3月23日に閉会されました。この定例会では令和2年度一般会計予算など39議案と追加提出された2議案の計41議案を原案通り可決、そのほか議員提出議案1件を可決、請願1件を不採択としました。3月5日には一般質問を行い、「新型コロナウイルス感染症対策と高齢者の肺炎予防接種の現状と今後について」「台風第19号による被災からの復旧復興について」の2点について質問させていただきました。

一般質問概要

令和2年第1回定例会（要旨）



①「新型コロナウイルス感染症対策と高齢者の肺炎予防接種の現状と今後について」



新型コロナウイルス感染症についての本市の現状について伺います。

A

1月31日に新型コロナウイルス対策検討会を開催し、市民への感染症予防に関する情報の周知や市有施設への手指消毒用アルコールの設置等について決定しました。2月25日に第3回の対策本部会議を開催し医療機関等有識者の方々のお出席をいただき、多くの意見、ご指導がございました。これらの意見等により、市民に対する情報提供の内容やイベント等開催の延期及び中止の判断基準を決定したところです。



新型コロナウイルス感染症の状況は日々変化しております、感染対策について伺います。

A

予防につきましては、季節性インフルエンザと同様、ウイルスの侵入を防ぐため、こまめな手洗いと咳エチケットが有効です。お一人おひとりが確実に実行していくことが大切であると考えております。



市有施設に対する感染防止対策について伺います。

A

多くの方が利用する市有施設は、感染防止のため出入口にアルコール手指消毒液の設置と啓発ポスターの掲示を行いました。また、市民と対応する機会の多い窓口におきましては、市民の健康と安全を考慮しマスクを着用しております。さらに全国においては、感染経路の分からない事例も増えておりますのでイベント等開催における判断基準に基づき、原則として延期や中止を要請したところです。



報道で新型コロナウイルス感染症患者搬送の救急隊員が感染したとのことがありましたが、本市の救急搬送時の対応について伺います。

A

日頃から標準予防策といたしまして、感染予防衣及びマスク、手袋、必要に応じてゴーグルなどを着用した活動を行い、搬送後には手洗いや手指の消毒、救急車や資機材の消毒を実施し感染予防を図っております。



現在国内では極端なマスク不足が発生し、ドラッグストアなどの品切れとなっております。市民からのマスクに対する問い合わせの現状と対応について伺います。

A

問い合わせは、マスクを着用した場合の効果などについての質問や、マスクのつけ方を指導したほうがよいのではないかなどの意見をいただくことがありました。



マスクの品薄状態が続いておりますが、本市でのマスク備蓄について伺います。

A

国産のメーカーにおいてフル稼働により増産しているとの報道がございましたが、議員ご指摘のとおり、今日においてもマスクや消毒液は不足している状況です。このような状況の中、市が保有するマスクにつきましては、医療機関や教育機関などからの要請があった場合には優先的に搬出し、活用を図ってまいります。



高齢者の肺炎球菌ワクチン予防接種費用の助成についての現状と最新の接種状況を伺います。

A

予防接種法における定期接種として実施しており、対象者は年度内に65歳から5歳おきに70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳になる方や100歳以上の方、または60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓等の機能の低下により障害級1級相当の障害をお持ちの方で、過去にワクチン接種をしたことのない方となります。接種費用8,500円のうち市で4,500円を補助していますので、自己負担は4,000円となっています。今年度接種率は、令和2年1月末現在、途中経過ですが対象者5,162名のうち876名（約17%）の方が接種を受けています。

②「台風第 19 号による被災からの復興復旧について」



市営住宅へ一時避難されている世帯の、最新の入居世帯数と人数について伺います。

A

2 月 28 日現在で市営住宅へ一時避難をされている世帯数は 94 世帯で 242 名です。この一時避難をされている方は、昨年 11 月末で 104 世帯、今年の 1 月 17 日現在が 101 世帯と少しずつは減っていますが、いまだ多くの方々が不自由な生活をされています。



現在一時避難されている 94 世帯の方々に対し、今後どのような配慮をお考えなのか伺います。

A

被災された住宅の再建に向けた現在の取組状況を把握するための、2 回目のアンケート調査を行っているところです。被災後 4 か月を経過していることから、自立再建に向けた取組が具体的にアンケートの中に反映されるものと考えております。



被害を受けた普通河川の点検についての、現時点の進捗状況を伺います。

A

道路河川課にて実施しているパトロールや地元町会等からの情報提供により点検は完了しています。しかしながら中山間地域等の沢などの小河川はまだ確認ができていない箇所もありますので、引き続きパトロールや地元町会等からの情報提供を基に確認していきます。



令和 2 年度の当初予算

令和 2 年度の一般会計規模は、485 億 5,000 万円であり、令和元年との比較では、2 億 2,000 万円の増です。主な事業としては、以下のようになっております。

- ・「魅力ある産業で賑わう活力あるまちづくり」
- ・「快適に、より安全で安心して暮らせるまちづくり」
- ・「健やかで元気に暮らせるまちづくり」
- ・「災害復旧・復興対策の推進」
- ・「豊かな心を育み、学び合うまちづくり」



佐野市では、佐藤さんゆかりの地「佐藤の会」を発足しました。

佐藤姓の由来は藤原秀郷公にあり、「佐野の藤原」から佐藤となり、その一族が東北地方などに広がったといわれており、佐野市ではこの説を拠り所として、全国の佐藤さんに佐野市がふるさとであると呼びかけを行い、関係人口として位置づけ、藤原秀郷公由来の唐沢山城跡や天明鋳物の再興につなげる佐藤さんゆかりの地聖地化プロジェクトを始動。語呂合わせで 3 月 10 日の「佐藤の日」に発足しました。



活動 Topics

佐野市生活路線バス運行開始式



吾妻地区公民館において、デマンド交通「フルーツ吾妻線」の運行開始式が行われました。

才川河川クリーン作戦



一級河川である才川河川のクリーン作戦に参加し、河川の雑木伐採を行いました。

市議会行政視察（岐阜県下呂市）



「下呂に來い、農家に恋」就農支援事業について勉強してまいりました。

みんな相談事がありました



皆様もお困りごとありましたら一報ください



改善前



改善後

台風第 19 号被害で才川河川越水により堤防が削られたので復旧して欲しい。
→ 市役所（道路河川課）に要望し、河川堤防土手復旧をしていただきました。



反射鏡の設置追加

県道のガードレールが変形し危ないので早急に直して欲しい。
→ 県所管の安足土木事務所に修理の要望をしました。また、この場所は 3 年間で同様の事故が 3 回発生しており、反射鏡の設置もお願いし修理していただきました。

発行人：けいの常夫
連絡先：カルソニックカンセイ労組
佐野分会内
〒327-0816 佐野市栄町8番地
TEL：0283-21-6147
FAX：0283-21-8040
E-mail：tsuneo.keino@marelli.com



けいの常夫 議会だより

vol.15 Summer
2020 夏号



日頃より温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。議会だより第15号を発行させていただく運びとなりました。令和2年度6月定例会は6月5日に開会され、6月15日に閉会いたしました。この定例会では本年度一般会計補正予算など10議案を原案通り可決、陳情1件を採択しました。私は6月12日には一般質問を行い、「災害時における避難について」・「職員の在宅勤務の実施とサテライトオフィスの状況について」の2点について質問させていただきました。

一般質問概要 令和2年第4回定例会（要旨）



慶野常夫 議員

①「災害時における避難について」



Q 避難所の停電対策について伺います。



A 各地区公民館を中心に20か所の避難所には発電機を配備しており、その他災害協定等による発電機の追加調達も可能で、避難所として必要な電力が確保できるよう努めております。また、市内58か所全ての避難所において、初動用品としてランタン2基と懐中電灯1台を備蓄しております。



Q 大規模停電に備えて、市内全ての避難所に発電機を配備する予定があるのか伺います。



A 現在のところ、市内全ての避難所に配備する予定はありませんが、必要性につきましては十分認識しております。発電機につきましては、必要になった場合、災害協定等による追加調達も可能なことから、避難所として必要な電力が確保できるよう努めているところです。



Q インフラが寸断された際、電気自動車（EV）は移動手段だけではなく避難所への電力供給も可能であり大変有効的と考えますがどのようにお考えなのか伺います。



A 電気自動車（EV）につきましては、必要な場所へ速やかに移動し、電力供給源として設置できるなど、停電時の電力供給も可能であり、大変有効的な手段であると考えております。



Q 日産自動車は、昨今の地球温暖化や災害対策などの課題解決するための活動として「ブルー・スイッチ」を発表し、これまで多くの自治体や企業とともに電気自動車（EV）を活用し地域社会の変革や地方創生に貢献する取組を行っております。様々な活動の中に、災害時における電気自動車（EV）からの電力供給があり、避難所などに安定した電力供給として、電気自動車（EV）からの電力供給が可能な民間企業などと災害協定を締結することが望ましいと考えますがどのようにお考えなのか伺います。



A 電気自動車（EV）からの電力供給につきましては、メリットが非常に多く、大変有効な停電対策になると考えております。災害時に電気自動車（EV）を提供できる民間事業者との災害協定締結につきましては、今後、鋭意努力してまいりたいと考えております。



Q 令和元年12月定例会で民間企業との災害協定を要望しましたが、羽田工業団地内の民間企業との災害協定を検討したのか伺います。（要望内容：災害時、民間施設を含め安全な避難場所の確保を行うべきである）



A 台風19号による災害発生を受け開催いたしました吾妻地区との意見交換会においても伺っているところです。その後、羽田工業団地内の取りまとめを行っている企業及び地元町会等と意見交換を行い検討したところです。



Q 羽田工業団地内の民間企業との災害協定の意見交換会の詳細内容について伺います。



A 昨年11月29日開催の吾妻地区との意見交換会や慶野議員の昨年12月定例会一般質問での要望を受けまして、同時期より双方の意見や要望を4回から5回、電話でお伝えし、調整を図ってきたところです。羽田工業団地は、周辺より敷地が高くなっているため、水害の恐れがある場合に自家用車や農業用車両などを退避させて欲しいという地元町会からの要望を工業団地内のとりまとめを行っている企業のほうへお伝えをし、各事業所に連絡をいただき調整を図っていただいたところです。

②「職員の在宅勤務の実施とサテライトオフィスの状況について」



新型コロナウイルス感染症の予防措置として、4月14日から在宅勤務を実施したが、その実施内容と今後の方向性について伺います。



A

在宅勤務の試行を行い、各部署の取組状況等を踏まえ、本市においても在宅勤務の取組が可能であると判断し、翌週4月27日から本実施を行っています。この取組は、窓口における市民サービスを極力維持しながら、庁舎内の密度の低減を図り人との接触機会を減少させ、職員の感染リスク、職員から市民への感染リスクを軽減する手段の一つとして実施しているものです。これからも感染状況等を勘案しながら、在宅勤務の取組を続けていきたいと考えています。



在宅勤務が困難な部署を対象とした、本庁舎以外の市有施設を利用したサテライトオフィスの状況について伺います。

A

自宅での勤務では、庁内ネットワークに接続できないため、業務を行うことが難しい部署があります。このため、在宅勤務の本実施に合わせ、4月28日以降、随時システム環境等を整備しながら、在宅勤務を補充する場所としてサテライトオフィスの設置を行いました。現在、5部25課を対象に田沼及び葛生行政センター内会議室、保健センター、教育センター、城北地区公民館内図書室の5か所に設置し、在宅勤務と同様内部事務を行っています。



まちなか
交流拠点

『クリケットチャレンジ!!! ハウス』

がオープン
しました。

7月9日、佐野駅南口にクリケットを活用したまちづくりを目指す新たな拠点となる『クリケットチャレンジハウス』がオープンしました。佐野市が2016年にスタートした地方創生事業『佐野クリケットチャレンジ』の一環であり、建物はウッドデッキを囲むように2棟のユニットハウスで構成されたオシャレなものです。

カフェ・ショップもありますので、是非お立ち寄りください。



活動 Topics

はしご付消防自動車の納車報告会



佐野市の消防力強化に資するため、消防車両の更新を行い、車両報告会が行われました。

雀神社 春季例祭



地元の雀神社にて春季例祭が行われ、今年は感染防止対策を行いながらの例祭開催で、皆さんと共に穏やかで楽しく過ごせるようにご祈願しました。

みんな相談事がありました



皆様もお困りごとありましたら
一報ください

改善前



改善後



オ川河川の堤防道路に合流する道が舗装されておらず、凸凹で車や農業用車両で走行時にハンドルをとられてしまい事故の恐れがあり改善して欲しい。

→ 市役所（道路河川課）に要望し、舗装していただきました。（舗装箇所：3か所）

改善前



改善後



佐野市内にお一人で生活している方の、除草作業をお手伝いさせていただきました。

発行人：けいの常夫
連絡先：マレリ労組 佐野分会内
〒327-0816 佐野市栄町8番地
TEL：0283-21-6147
FAX：0283-21-8040
E-mail：tsuneo.keino@marelli.com



けいの常夫 議会だより

vol.16 Autumn
2020 秋号



日頃より温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。議会だより第16号を発行させていただく運びとなりました。令和2年度9月定例会は9月4日に開会され、9月28日に閉会いたしました。この定例会では2019年度佐野市一般会計決算の認定など24議案を可決、追加提出された2020年度一般会計補正予算として1900万円を追加する議案と、新型コロナウイルス感染症の影響による地方税財源の確保を求める議員提案の意見書案を可決しました。

私は9月10日には一般質問を行い、「佐野市地域公共交通について」・「投票率向上のための取組について」の2点について質問させていただきました。

一般質問概要 令和2年第5回定例会（要旨）



慶野常夫 議員

①「佐野市地域公共交通について」



令和2年4月1日より交通事業者が運行主体となる生活路線バスに移行し、それに伴い全体的な路線の見直しを行い、一部の地域にデマンド交通を導入しましたが、新しくスタートした生活路線バスの利用状況について伺います。



4月が3,435人、5月が3,892人、6月が8,427人、7月が8,642人、4か月間の合計が24,396人です。前年度同時期の市営バスの利用者数50,296人と比較し、25,900人の減少、前年対比48.5%です。



利用者数の推移ですが、4月と5月に比べ6月と7月が倍以上に増えていますが、その要因を伺います。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月から5月までの期間、学校が臨時休業となり、この間バスの通学利用者が減少していましたが、6月に入って学校が再開されたため、通学利用者が増加したためと考えます。



生活路線バスの新型コロナウイルス感染防止対策について伺います。



運転手の検温、手指消毒の実施、バス車内へのアルコール消毒液の設置、運転手席横に飛沫飛散防止のためのビニールシートの設置、マスク着用やソーシャルディスタンスの確保等を促すチラシを掲示しているほか、運転中は換気のため窓を開放し、運転終了後にはシートや手すり等の消毒を行っております。



新型コロナウイルス感染症に感染すると重症化リスクが高い高齢者の方々などに対し、佐野市の生活路線バスは安全・安心であることを広く皆様に周知して欲しいと思いますが、どのようにお考えなのか伺います。



実施しております感染防止策を広く周知し、利用者の不安を取り除く必要があることから、今後ケーブルテレビを含む様々な媒体におきまして、周知を検討してまいりたいと考えております。

1点目の最後に、今後は利用者の動向を見ながら、また公共交通空白地域にお住まいの方々と連携しながら、集会やアンケート調査などを行い運行の拡大を検討・再編し、公共交通空白地域の解消に向けて取組んでいきたいとの意見を述べました。

②「投票率向上のための取組について」



投票所は役所などの行政施設がほとんどですが、県内においても気軽に立ち寄れるショッピングセンターなどの大型商業施設での期日前投票場が少しずつ増えてきています。大型商業施設への期日前投票所の設置についてのお考えを伺います。



投票環境を整え選挙人の利便性を高めることは重要なことと考えております。選挙の執行体制を考える中において大型商業施設等への期日前投票所設置について研究してまいりたいと考えております。





近隣市の大型商業施設での期日前投票所設置について、本市ではどのように把握しているか伺います。



栃木市において大型商業施設に期日前投票所を設置しております。また、足利市では次回の選挙から大型商業施設への期日前投票所の設置を予定しているとのことあります。なお、県内におきましては、宇都宮市、真岡市、那須塩原市において大型商業施設に期日前投票所を設置しております。



投票率の低下が社会問題となっている現在、投票率を改善しようと各地の自治体で様々な取組が行われていますが本市での選挙啓発の取組について伺います。



常時啓発事業として、成人式における新成人を対象にした選挙啓発冊子等の配布、小中高校生を対象にした選挙啓発ポスターの作品募集や、投票箱、投票記載台などの貸出し、教育機関と連携した主権者教育に関する講演会などを実施しております。



2点目の最後に、佐野市において投票の利便性向上と投票しやすい環境を整えることが急務と考えます。そして、主権者教育の充実です。投票とは何か、どうやって投票先を決めるかという問いを考える機会であり、小学校から段階的に広めるなど、選挙啓発に取組んでいただけるよう要望しました。

令和 2 年 第 6 回 佐野市議会臨時会（10 月 28 日）

第 6 回 佐野市議会臨時会では、次の 2 件の議案が審議され原案通り可決されました。

【議案第 121 号】 案件名：教育委員会委員の任命について

教育委員会委員の退任に伴い、後任の委員を任命することについて議会の同意を求める。

【議案第 122 号】 案件名：佐野市運動公園（仮称）運動広場整備工事請負契約について

佐野市運動公園（仮称）運動公演広場の人工芝、園路等の整備工事を執行する。

これは、令和 4 年 10 月に開催される「いちご一会とちぎ国体」のラグビー競技会場とするための整備です。



活

動 Topics（日産労連NPOが公演）



日産労連 NPO センターの主催で、佐野市総合福祉センターにて人形劇の公演「赤ずきん」を行い、来場の子ども達に楽しんでいただきました。



公演の後、日産労連 NPO のメンバーで記念撮影をしました。



こ

んな相談事がありました



道路の舗装状態が悪く、また両端が崩れており自動車が脱輪する恐れがあるので改善して欲しい。（この道路は、田中正造終焉の家に行く市道です）
→ 市役所（道路河川課）に要望し、道路舗装修復と路肩注意のポール（6 か所）を設置していただきました。



皆様もお困りごとありましたら
一報ください



町内会より市に街灯の修理要望を数ヶ月前から依頼しているが未だ街灯が切れている。防犯や交通事故等の危険があるので至急直していただきたいとの要望がありました。
→ 市役所（道路河川課）に要望し早急に修理していただきました。